

21世紀への共創

NAGASAKI YOUNG

GENERATION
ASSOCIATION



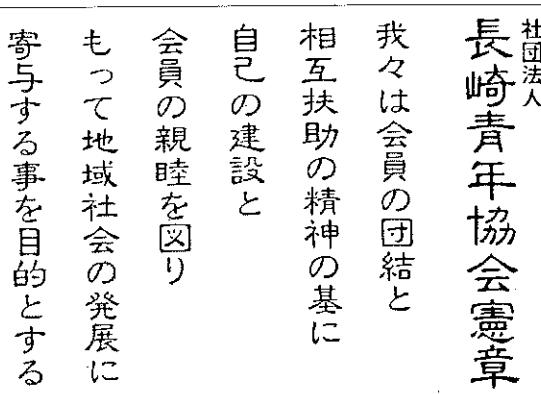
昭和43年度
&
昭和47年度
誕生者の
皆様です。

Challenger
sees

社団法人 長崎青年協会

発行●(社)長崎青年協会 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階
会長 伊藤克樹 編集●広報委員長 吉田浩文

11
1999



会長あいさつ



伊藤会長

先日行われましたおくんち事業は、会員一人一人の力によって、成功裡に終ることができました。また、奥様方やOBの皆様方には、多大なるご支援ご協力を賜りましたことを、あらためてお礼を言いたいと思います。

ところで、今月に入りまして、大型合併のニュースがあいつぎました。住友銀行とさくら銀行という、旧財閥グループの枠を超えた大型合併によるメガバンクの誕生、そして、三井海上・日本火災・興亜火災の損害保険会社三社によるメガ再編のニュースです。これらの合併・再編をするためには、まだいろんな諸問題はあると思いますが、新世紀へ向けて、積極的によりポジティブな考え方による合併を決断したと言えるでしょう。

我々青年協会も、最近「過渡期だ」と囁かれているのを耳にしたりしますが、よりポジティブな考え方による協会活動を推進することが大切だと思います。その為にも、本日は、2000年から新世紀に向けての、新しい会長を選ぶ大切な総会でございます。

青年協会のみなさんの総意をもって次年度会長を選任し、これから青年協会ミレニアムプロジェクトへと邁進したいと思いますので、どうか宜しくお願ひ致します。

10月臨時総会「次年度会長 地島 秀君に決定」

10月21日（木）ホテルニュー長崎において、臨時総会とミニ例会が開催された。

まず、例会委員会の司会により、役員報告、委員会報告、同好会報告と行われた後、臨時総会が始まり、議長に寺本正弘君、議事録作成人に酒井 真君、議事録署名人に伊藤克樹君、伊豫屋貴俊君が選任され審議となった。

第1号議案会長選出の件では、地島 秀君が立候補したとの報告があり、石田則広君が、推薦の弁を述べた。統いて地島君の挨拶の中で、入会の動機や入会後、数多くの会員と出会い、語り合い、仕事や個人の力では、できないことを学ばせてもらった。今後とも、協会を会員一人一人の力で支え、協会活動の再認識をしながら、委員会をゆとりあるものに、また日蘭交流400周年事業を柱に一生懸命がんばりたいと力強い挨拶があった。

その後、選舉管理委員会の指示のもと信任投票となり、次年度会長に地島 秀君が選任され、無事に臨時総会が閉会した。

休憩を挟みミニ例会の中では、おくんち事業の各担当ブースの感想が各委員会から報告があり、笑いの中に10月臨時総会も終了した。

（臨時総会成立宣言）

会員総数93名 出席者58名 委任状19名 総数77名

（次年度会長のご紹介）

氏名：地島 秀（ちしま ひいす）君

勤務先：(有)カネチ本舗

生年月日：昭和36年10月14日（O型）

協会入会：平成7年2月



地島 秀君



第2回 留学生と市民の集い

「楽しく走って蘭・ラン・RUN IN 稲佐山」で激走

10月31日（日）今年度2回目となる留学生と市民の集いとして、「'99ながさきリレーマラソンIN稲佐山」に参加した。当日は、青年協会と留学生が、合同で「インターナショナル」チームを編成。1周800mのコースを20周する過酷なレースだったが、参加54チーム中39位、1時間11分26秒で、応援に励まされながら、楽しく完走した。レース後は、バーベキューパーティーで親睦を深め合いながら談笑。留学生の心には、長崎の思い出として一生残る一日になったことだろう。



「'99おくんち広場」開催

今年度の地域事業委員会は、例年とは違い「おくんち広場」のみ。まさにくんち委員会。この10月6, 7, 8, 9日の4日間だけに賭けた『くんちバカ一代軍団』の戦いは、4月から始まっていた。

「21世紀に向けて盛り上げよう伝統ある長崎くんち」をスローガンに昨年度の主旨も引き継がれ「大人と子供がそれぞれ触れ合える広場を！」の想いの中、いろいろなアイデアが試行錯誤されたようだ。

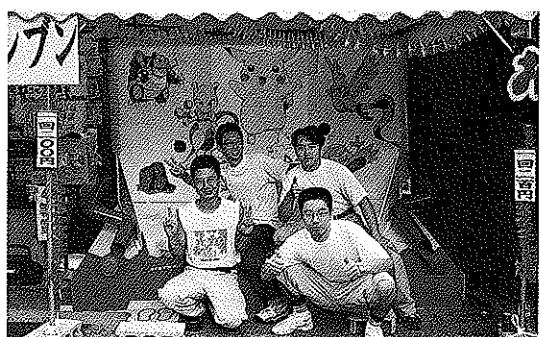
9月26日設営開始。素人達の手によって短管やコンパネが組まれていく。江戸町公園が、おくんち広場へと年に1回生まれ変わる瞬間だ!! それぞれの担当委員会によってゲームブースが、食品ブースが作り上げられていく。そこには、ポケモンやアンパンマンを描く絵描き職人達、発砲スチロールをサイコロやドラエモン落としへと変化させる細工師達、短管を見事に組み上げる足場師達、うどんのだし汁を確かめる料理人達が、自分達の得意技を使い楽しい広場を完成させていった。

そして、みのり園、マリア園の子供達や会員の家族を含め約250名を招いてはじまった前夜祭。十善寺龍踊りやゲーム、食品とおくんちの雰囲気を存分に味わいながら楽しんでいた。

そしてそして、いよいよ本番だ。初日こそ雨にたたられたが、それでもお昼過ぎになると親子連れやおじいちゃん、おばあちゃんも一緒になって楽しみくつろぐ笑顔を見ると疲れも苦勞も吹き飛ぶ気がする。場内は、今年も禁煙。2年目ということもあり、浸透してきたようだ。そしてゴミの分別。ほとんどが守られていたようだが、中には…という人もいた。そこは、ゴミ担当委員会の陰の活躍があったこともお忘れなく！



前夜祭でもってこ～い!!

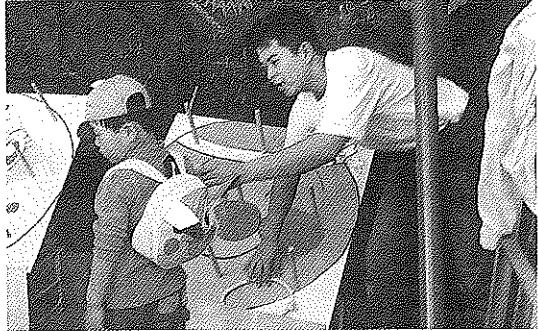


見よ!!絵かき職人の力作を!!

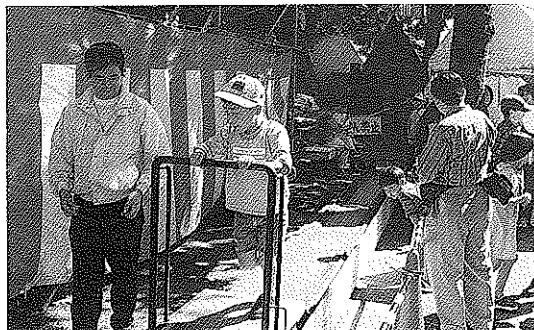
最終日も終わりに近づき、チケットを行商して廻った木下副委員長の甲斐もあり、なかなかお客様がとぎれなかったが、無事終了。お疲れさまといきたいところだが、これからが大変。すぐさま掃除、撤去。夜中1時まで約50人もの若者が、働きアリのように何の報酬もなく、腰を押さえながら片づける姿を見ると、毎年のことながら不思議でもあり素晴らしいと思え、これぞ青年協会だ!!と感じる瞬間だ。みなさんお疲れさまでした。そして「'99おくんち広場」ありがとうございました!!



どんなにたたかれても笑顔のドラエモン



しょげるな僕、もう一回サービスだ!!



イケーイケーもうちょっとだ!!



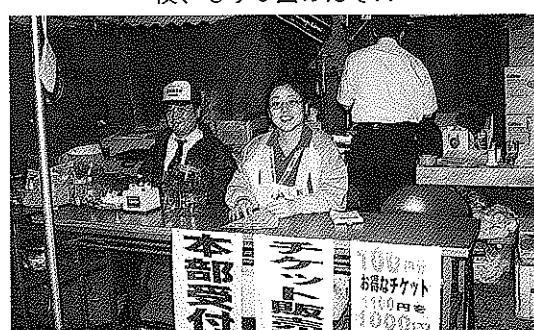
えっ?! また1等や



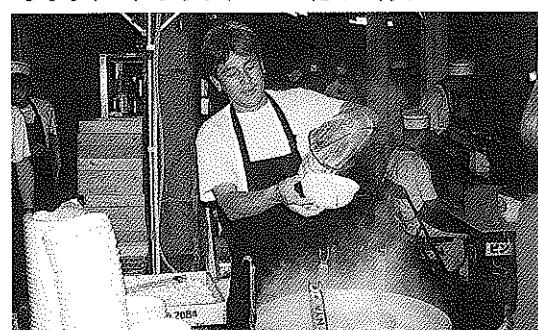
僕、もう5回めだぞ?!



らっしゃい、らっしゃい お化けが待ってるよ~ん



チケットいかがですか~!!



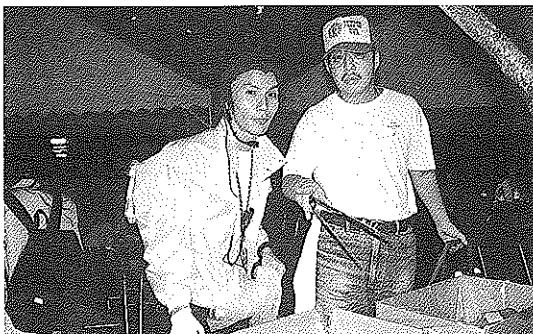
押忍!! 682杯めだ! うりゃあ~!!



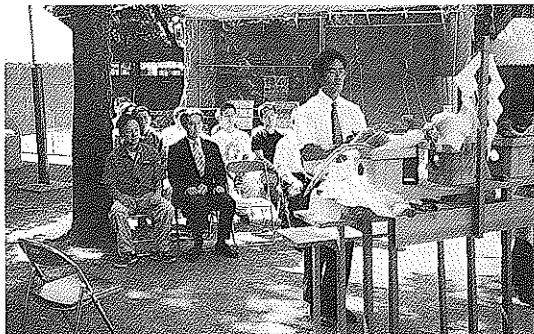
え～と、具はどれだっけ!!



お姉さん、たまごがよ～く煮えてまっせ!!



俺たちや 陰のそうじ部隊



俺が委員長だ 頼むぜ神様!!

～今年度入会した新人のみなさんの「初・おくんち広場」の感想です～

地域社会委員会 平山 雅則君（H11.4入会）

初めての「おくんち広場」への参加という事でしたが、準備から参加する事がほとんどできず、本番も2日間の夜しか出られなかった事をこの場をお借りしてお詫びします。ブースでの販売は、今まで経験した事がなかったので、いい勉強になり、またいろいろ反省点もあったので、今後に活かしていくこうと思います。

企画推進室 梅本 秀樹君（H11.4入会）

今年4月に入会して初の「おくんち広場」にわずかばかりでしたが、参加させていただきました。私は、ちょうど仕事に追われて初日の夜だけしかお手伝いができませんでした。天気は、雨がずっとちらついた状態で、お客様の心理的にも非常によくない天気だったと思います。しかし、それを吹き飛ばすかのような会員の皆さんのパワーに、圧倒されました。私のポジションはおばけ屋敷の呼び込みでしたが、だんだん自分が元気になっていったのを覚えてています。短い時間でしたが、新しい世界を垣間見た有意義な時間でした。

企画委員会 宮崎 健太君（H11.5入会）

はじめての「おくんち広場」ということで、どういうことをやるのだろうかと不安な気持ちで参加したので、先輩に言われるままに動いたという感じだった。自分たちの企画委員会は、「スーパーダイス」と「人間トーマス」の2ブースの担当だった。2ブースとも子供達に人気があり最後まで忙しく大変だった。しかし、企画委員会は、出席率がよくみんなでこなしていました。先輩達から「疲れたろう」と言わされたけど、そこまで疲れたという感じではなく、楽しくやり遂げられたという気持ちでした。最後に来年は、今年以上に積極的に参加していきたいと思う。

交流委員会 室谷 康二君（H11.5入会）

おくんち広場前夜祭を含め4日間のうち、私事で2日間しか参加できず申し訳ありませんでした。前夜祭では、うどんコーナーで麺を茹でていましたが、茹で加減や水切りの方法を教えてもらいながら何

とかさばけました。また、龍踊りも間近で見ることができ、楽しく過ごせました。そして、初日(10/7)は、あいにくの雨にもかかわらず、お客様の出足は良かったものの担当のカレーの売れ行きは思わしくありませんでした。しかし、空き時間に店の裏で試食したカレーはおいしかったです。今年このカレーを食べた人は、来年も来てくれること間違いなしです。

特別事業委員会 泉 栄吉君 (H11.5入会)

おくんち本番の時期は、熊本を中心とした大雨による災害復旧の応援のために参加することができませんでした。来年は、今年の分までがんばります。

例会委員会 池田 賢太郎君 (H11.5入会)

今まで、お客様として行っていた江戸町公園に、スタッフとして参加するとは思いませんでした。皆さんの助けもあり無事3日間やり遂げることができました。あと18回おくんち事業に参加できます。とても体力を使うきつい事業ですが、子供の笑顔と皆さんとの絆を深められることを楽しみにして来年も頑張ろうと思います。

地域事業委員会 荒木 裕紀君 (H11.6入会)

6月の例会において皆様の前でご挨拶をしてから4ヶ月が過ぎました。「何か希望する委員会があるか?」と聞かれましたが、入ったばかりで内容を知るはずもなく、「特に無い」と答えたら地域事業委員会の山室委員長の配下に加えて頂きました。その時から「おくんちの為に」の日々が始まったのです。初めてのおくんちでゲーム担当になり、何もわからない所からのスタートで、既にゲーム内容は、かなり決まっていましたが、去年の江戸町公園を見たことがないので、全然イメージがわからず手探り状態でした。特に問題が山積みだったのは、「3回投げてイレブン」でした。11個の球を投げて、穴に入った分と外れた分をどうやって分けるのか?等々決めなければならない事は沢山あるのに効果的な方法は浮かばなくて、月日が経つにつれて一体どうなるのか心配になってきました。投げる球でも苦労しました。ビックリボールは、跳ねすぎて×。ピンポン玉、ゴルフボールは、子供に大きすぎるから×。球が決まらなければ、穴の大きさも決まらないので先に進まないので。何てコッタイ。今度は、ビー玉でどうかと言う事になり、あちこち探し回ったが、大きいビー玉は、全然見つかりませんでした。結局2週間程経って、偶然にもグラバー園近くのおみやげ屋にあるとの情報で、自転車に乗って探しに行きました。すると、あれだけ苦労した物がこんなに簡単に見つかるなんて…。前夜祭は、もう目前に迫っていたので何よりでした。各ゲームブース担当の方々、お忙しい中、製作と本番に時間を割いてくださいましてありがとうございました。皆さんのご協力なしでは、おくんち広場の成功は、あり得なかったと確信しております。残念ながら本番3日間とも晴れで大賑わいとはなりませんでしたが、主役である沢山の子供達が遊ぶ姿を見ておくんち広場とは、これなんだという答えに辿り着きました。最終日は、感動で泣くかと思いましたが、実際は、やっと終わったのだという開放感だけでした。せめて一晩でも一生懸命作ったブースのキャラクター達をゆっくり眺めたかったのですが、撤去しないわけにはいかず、大部分は、ゴミと消えていきました。「さようなら、江戸町公園。お疲れさま、短管やコンパネ達。来年の活躍をみんなが待っているよ!!」

広報委員会 山口 健太郎君 (H11.7入会)

江戸町公園の中に今まで入ったことはありませんでしたが、いざ設営、本番となるとものすごく大きく、広く見え、活気づいた公園に圧倒される思いでした。参加して感じたことは、あたりまえのことかもしれません、「強い意識・強い行動力・強い団結力があれば必ず目標に達成する」ということを勉強させられました。来年は、ある程度の流れは、わかったつもりですので、時間が許す限り積極的にがんばりたいと思います。

例会委員会 岩口 信美君 (H11.9入会)

青年協会に入会して初めての大きなイベントが「おくんち広場」。本当に緊張の面もちで当日を迎えました。結局仕事の都合で1日だけしか参加することができなかつた訳ですが、長崎の次代を担う子供達の為に行う事業は、本当に楽しく、貴重な体験となりました。これからも仕事と時間の許す限り事業に参加していきたいと思います。

お父さんの通知表

第8回目は、例会委員会の林田秀夫君の長女寛子（ひろこ）ちゃん・9歳と次女華苗（かなえ）ちゃん・7歳と長男光史（ひろし）くん・4歳の3人から見たお父さんを探点してもらいました。

「パパについて5点評価で正直に答えてね!!」

質問	寛子ちゃん	華苗ちゃん	光史くん	理由
Q1 一緒に遊んでくれますか？	1	4	5	寛子：仕事ばかりで全然遊んでくれない 華苗：帰つて来たときに光史 遊んでくれる
Q2 家族のみんなにやさしいですか？	2	2	5	怒られるから。やさしいところはない
Q3 勉強を教えてくれますか？	1	1	1	問題が解けないから
Q4 カッコイイですか？	1	1	1	全然ブサイク。変だから。
Q5 よくお話をしますか？	5	5	5	おもしろ話とかつくり話をしてくれる
Q6 お酒、タバコを飲み過ぎませんか？	5	5	5	全然しない。酔ったところを見たことない
Q7 家の手伝いをしますか？	1	1	1	お仕事だけ。髪を洗ってくれるけどヘタ
Q8 相談にのってくれますか？	3	3	3	悩みごととかを相談する
Q9 明るく楽しいですか？	5	5	5	おしゃべりいっぱい、楽しい
Q10 ママと仲がいいですか？	4	4	4	Love、Loveです
総得点	28	31	35	3人の平均は3.1点です。 点数がハッキリしていますね！
平均点	2.8	3.1	3.5	

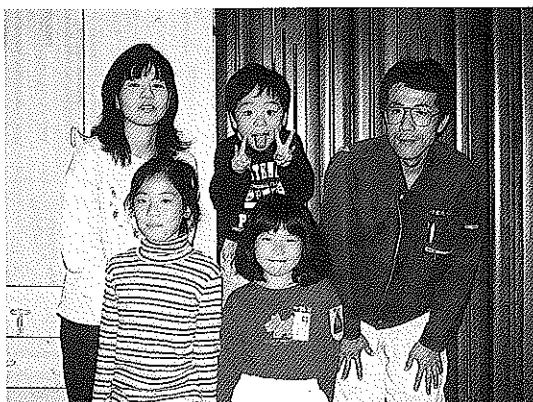
林田ファミリーは、奥様法子（のりこ）さん、長女寛子ちゃん、次女華苗ちゃん、長男光史くんの5人家族です。

寛子ちゃんは、音楽が得意でクラシックバレエを3歳から習っている愛宕小学校4年生。華苗ちゃんは、算数が好きでスイミングと英語劇を習っている同1年生です。そして、光史くんは、お姉ちゃん2人に囲まれてとっても元気な4歳の男の子でした。

3人に質問を投げかけると考える間もなく、すぐに答えが返ってきて、良い点数と悪い点数の答えがハッキリと別れ「全部本当よ！」と言いながら理由を細かく説明してくれました。お父さんに対して、願いごとがありますか？の質問には、寛子ちゃんが「元気でいてほしい」華苗ちゃんが「長生き」との答えに、林田君も複雑な表情でした。

林田君の「元気で明るくしてくれれば、成績は二の次」との言葉通り、終始おしゃべりと笑いが絶えないひとときでした。最後に「お母さんは、全部5点」だそうです。

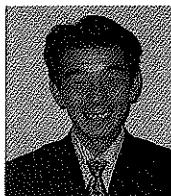
左より 奥様法子さん、長女寛子ちゃん
長男光史くん、次女華苗ちゃん
林田秀夫君



新人紹介

～ようこそ長崎青年協会へ～

配属：特別事業委員会



氏名：馬渡鉄洋君
生年月日：昭和42年8月11日
血液型：O型
勤務先：敦建設
趣味：アウトドア、スポーツ
ニックネーム：テツ

お誕生日おめでとう



木屋祐輔君

りゅうすけくん

名前：隆元くん

誕生日：平成11年10月5日

父より：父親によく似たカリとしたいい男
です。

9月例会

委員会出席賞獲得までの道

	企画推進室	総務	例会	広報	交流	研修	会員開発	地域事業	特別事業	地域社会	企画	役員
例会出席者数	3	5	4	6	3	5	4	7	3	3	6	12
委員会総数	4	7	9	8	7	7	6	10	7	8	7	12
出席率(%)	75%	71%	44%	75%	43%	71%	67%	70%	43%	38%	86%	100%

◀ 同好会だより ▶

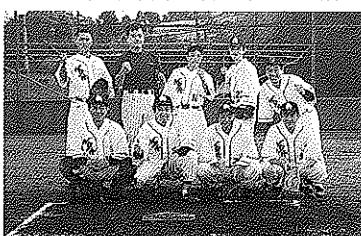
◎野球同好会

今年度の野球の全日程が終了しました。球栄会においては、5勝5敗、市民早朝野球は、2回戦突破、3回戦敗退でした。昨年度、球栄会では、1勝も出来ませんでしたが、今年度は、若手とベテランがうまく調和し、サヨナラ勝ちも2試合ありました。また、負けた試合でも最後まで諦めることなく戦い、本年度の野球同好会は、ある程度満足のいくものがあったと思います。

来年度は、さらなる目標を目指し、頑張っていきたいと思います。

最後に早朝の試合にもかかわらず、選手及び応援にかけつけて下さった皆様、ありがとうございました。

野球同好会監督：松尾 浩



表紙のご紹介 (下段は勤務先) (昭和43年度&昭和47年度)

山口雄一郎君 日本火災海上保険㈱ S.43.7.1.4(A)	松本 光正君 長崎ダイハツ販売㈱ S.43.8.1.7(A)	楠田 壽幸君 (有)マルクスインターナショナル S.43.8.3.1(A)
浅田 康彦君 (有)エーワン洋菓子店 S.43.1.2.1.7(B)	藩 賢剛君 中華鳳居酒屋 Koukaen S.44.3.1.7(B)	中尾 仁君 寿し割烹 仁 S.47.7.1.2(B)
坂上 隆弘君 ㈲坂上商事 すし割烹大判 S.47.9.2.4(B)	山口健太郎君 食楽酒房 くし天 S.47.1.0.4(A)	昭和43年度 & 昭和47年度の皆さん

編・集・後・記

「食欲の秋」も終わりに近づいているにもかかわらず、まだまだ食欲がありすぎて困っている。しかし、食欲があるということは、健康な状態なのかもしれない。昔と比較してみると日本人の多くは、食生活が大きく変わり、欧米人並に脂肪をたくさん取るようになった。バランスのとれた食生活を毎日どるのはなかなか難しいことだ。ましてや1日3食きちんととらない日もある。頭では理解していてもそれがなかなか行動に結びつかない。「食生活」の自己管理は、日頃から心がけて、自分の体の為にもきちんとしたいものだ。